

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 7 月 28 日 (2011.7.28)

【公表番号】特表 2010-532953 (P2010-532953A)

【公表日】平成 22 年 10 月 14 日 (2010.10.14)

【年通号数】公開・登録公報 2010-041

【出願番号】特願 2010-514923 (P2010-514923)

【国際特許分類】

H 0 4 N 7/15 (2006.01)

G 0 9 G 5/00 (2006.01)

G 0 9 G 5/36 (2006.01)

G 0 9 G 5/377 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 7/15 6 3 0

G 0 9 G 5/00 5 1 0 X

G 0 9 G 5/36 5 2 0 P

G 0 9 G 5/36 5 2 0 M

G 0 9 G 5/00 5 5 0 C

G 0 9 G 5/00 5 5 5 D

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 5 月 12 日 (2011.5.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

映像内にモニタを有する一連の映像を受信するステップと、
前記モニタによって表示された一時的なウォーターマーク信号を検出するステップと、
当該検出に基づいて前記映像内の前記モニタの位置を判断するステップと、
を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

電話会議において活発に発言する参加者が前記モニタによって表示されているか否かを
判定するステップを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記モニタによって表示されていない電話会議のために活発に発言する参加者を選択す
るステップを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記モニタの前記位置に基づいて活発発言者検出から前記モニタを除外するステップを
含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記モニタにより表示するために前記一時的なウォーターマーク信号を発生するステッ
プを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記モニタにより表示するために前記一時的なウォーターマーク信号として低周波パタ
ーンを発生するステップを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記モニタにより表示するために前記一時的なウォーターマーク信号として周期関数を発生するステップを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記モニタにより表示するためにモニタ信号に前記一時的なウォーターマーク信号を加算するステップを含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

コンピュータに実行させるための複数のコンピュータ実行可能命令を収納したコンピュータ読取可能記憶媒体を備える製品であって、前記複数のコンピュータ実行可能命令は、実行されたならば、システムが、

映像内にモニタを有する映像列を受信し、

前記モニタによって表示される一時的なウォーターマーク信号を検出し、

前記映像内の前記モニタの位置を判断し、

電話会議において活発に発言する参加者が前記モニタによって表示されているか否かを判定する

ことを可能にする命令であることを特徴とする製品。

【請求項 10】

実行されたならば、前記システムに、前記モニタの前記位置に基づいて電話会議の参加者に対して活発発言者の検出を行わせるコンピュータ実行可能命令を更に含むことを特徴とする請求項 9 に記載の製品。

【請求項 11】

実行されたならば、前記システムに、前記モニタにより表示するために前記一時的なウォーターマーク信号として周期関数直流オフセットパターンを発生させるコンピュータ実行可能命令を更に含むことを特徴とする請求項 9 に記載の製品。

【請求項 12】

映像のためのビデオ情報を受信するように作動するビデオカメラ (106) と、

映像のためのオーディオ情報を受信するように作動するマイクロホンアレイ (104) と、

前記ビデオカメラ及び前記マイクロホンに通信可能に連結し、前記映像内のモニタ (130) によって表示された一時的なウォーターマーク信号を検出し、当該検出に基づいて前記映像内の前記モニタの位置を判断するように作動するモニタ検出モジュール (114) と、

前記モニタ検出モジュールに通信可能に連結し、前記モニタによって生じた誤検知を除外するように作動する活発発言者検出器モジュール (118) と、

を備えることを特徴とする装置。

【請求項 13】

前記活発発言者検出器モジュールは、前記モニタによって表示されていない電話会議のために活発に発言する参加者を選択するように作動することを特徴とする請求項 12 に記載の装置。

【請求項 14】

前記モニタにより表示するために前記一時的なウォーターマーク信号を発生するように作動する一時的ウォーターマーク発生器 (116) を含むことを特徴とする請求項 12 に記載の装置。

【請求項 15】

前記モニタにより表示するために前記一時的なウォーターマーク信号として低周波パターンを発生するように作動する一時的ウォーターマーク発生器を含むことを特徴とする請求項 12 に記載の装置。